



令和3年度第3学期始業式

校長先生のお話

明けましておめでとうございます。3学期始業式の本日、元気で笑顔が素敵なみなさんに会うことができ、大変うれしく思います。今年は寅（とら）年です。今日は、寅年に関係するお話をします。



動物のトラは漢字で虎と書きます。でも、寅年のトラは「虎」ではなく、「寅」と書きます。どうしてでしょうか。昔の中国には、十二支と十二獣という考えがあり、十二支の3番目が寅という漢字で、十二獣の3番目が虎という動物だったため、それを結び付けて、寅を動物では虎としたとされています。そして、中国の昔の本によると、寅という漢字には「動く」という意味があり、春が来て草木が生じる状態を表しているとされています。意欲あふれる北小の子どもたちにもぴったりの意味だと思います。

虎は干支の3番目の動物です。なぜ3番目なのか、動物が競争して順番が決まったというお話があります。絵本もあります。私は、このお話を子どもの頃に聞いて、おもしろいと思いました。知っている人もいますが、ちょっとだけ紹介します。

昔々の大昔のある年の暮れのこと、神様が動物たちにお触れを出しました。「元日の朝、新年のあいさつに出かけて来い。一番早く来た者から十二番目の者までは、順にそれぞれ一年の間、動物の大將にしてやろう。」動物たちは、自分こそ一番乗りだと、やる気満々で元日が来るのを待っていました。元日になると、牛は「おらは歩くのが遅いから、一足早く出かけよう。」と、夜のうちから支度をし、まだ暗いのに出発しました。牛小屋の天井でこれを見ていたねずみは、ぽんと牛の背中に飛び乗りました。牛は、それを知らずに神様の御殿に着きました。「やったぞ。自分が一番だ!」と喜んで待つうちに門が開きました。すると、牛の背中からねずみがさっと飛び降り、ちゃっかり一番にゴールしました。牛は二番になってしまいました。その後、虎（とら）、兔（うさぎ）、龍（たつ）、蛇（へび）、馬（うま）、羊（ひつじ）、猿（さる）、鶏（とり）、犬（いぬ）、猪（いのしし）の順で着きました。これが干支の順番で、虎は3番目なのです。去年の干支は2番目の牛でした。この中に猫がいません。なぜでしょうか。このお話によると、猫は神様のところについて行くのか忘れてしまったので、ねずみに聞いたのです。ねずみはわざと一日遅れの日を教えたので、猫は次の日に神様のところに行きました。当然、十二番には入れませんでした。だから、ねずみを恨んで、今でもねずみを追い回すのだそうです。こんなお話です。



さて、みなさんの中では、6年生で1月から3月生まれの人、5年生で4月から12月生まれの人が寅年です。寅年の人のおいところについて、こんなふうに使われています。前向きでチャレンジ精神が強く、どんなことにも強い信念を持って挑んでいく、周囲を楽しませることが得意などです。スポーツ選手で寅年の人には、サッカー日本代表の長友佑都選手、野球では大リーグで活躍しているダルビッシュ有選手などがいます。二人

は、長年活躍を続けていますが、寅年のよいところが活躍を支えているようにも思われます。それとともに、北小のスローガン「ともえ」や「協働」の内容も大切にしているように思います。

歴史上の人物で寅年の人を一人、紹介します。来年のNHK大河ドラマの主人公になっている人物、江戸幕府を開いた徳川家康がその一人です。どんな武将だったのかを知るヒントの一つに、戦国時代末期、天下統一に向かった3人の武将の性格を表した句とされるものがあります。家康は「鳴かぬなら、鳴くまで待とう、時鳥（ホトトギス）」と詠んだとされていますが、ここから、辛抱強い人だったことが想像されます。勉強熱心、周りの意見もしっかり聞くまとめ役などのよさもあったと言われています。



寅年の人もそうでない人も、年の初めに、自分のよいところを見つめたり、みんなでお互いによりよいところを指摘し合ってみたりしたらどうでしょうか。それも、「友達を もっともっと笑顔にしよう」、「協働」をさらに進めることになると思います。そして、1年の締めくくりとなる3学期、今日お話しした寅年のよさを参考に、1学期の始業式から伝えている、3つの「あ」、あいさつ、ありがとう、安全を大切にして、自分の夢や目標に向かってがんばり、友達とともに素晴らしい思い出を作っていきましょう。

一旦は収束に向かうかと思われた新型コロナウイルス感染症は、年末年始の人の移動と新たな変異株の出現により、依然予断を許さない状況です。校内においても、今一度気持ちを引き締め、感染症対策に取り組んでまいります。各御家庭におかれましても、登校前の健康観察の確実な実施、マスク着用、帰宅後の手洗い・うがいの徹底など、引き続き、御協力をお願いいたします。

「いちげつ い一月往ぬるにげつ に二月逃げるさんげつ さ三月去る」

一年の締めくくりの3学期、学校では「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という言葉をよく耳にします。1、2学期と比べると、圧倒的に早く過ぎ去ってしまう3学期、令和3年度の様々な出会いに感謝しつつ、49日間の日一日を大切に過ごしたいものです。

<3学期の主な行事予定>

1月15日(土)	第3回資源回収(予備日16日)
28日(金)	新1年生 入学説明会
2月 2日(水)	5年生 観音山自然体験教室
~4日(金)	
17日(木)	
18日(金)	参観会・懇談会(各学年偶数学級)
3月17日(木)	参観会・懇談会(各学年奇数学級)
18日(金)	修了式
25日(金)	卒業証書授与式
	送別式



中校舎、南校舎の一部洋式化工事が進んでいます。1階と2階については、床の乾式化の工事も行われています。主に4年生が使用する中校舎2階の工事が年末に完了しました。

